

平成21年度事業の実施状況

1. 県民の日における後発医薬品リーフレットの配布及びポスターの掲示
平成21年6月6日(土) 献血テント
(リーフレット及びポスターはいずれも国作成のもの)
2. 薬と健康の週間「お薬相談・展示会」における後発医薬品Q&Aコーナー設置
「お薬相談・展示会」(栃木県、県薬剤師会、県病院薬剤師会、宇都宮市薬剤師会共催)
日時 平成21年10月17日(土)11:00~18:00
平成21年10月18日(日)11:00~17:00
場所 ベルモール1Fカリヨンプラザ(宇都宮市陽東)
3. 後発医薬品に関するアンケートの実施及び調査報告書のとりまとめ
・調査期間：平成21年3月~8月
4. 平成21年度第1回協議会の開催
平成21年10月23日(金)(ホテル東日本宇都宮)
委員8名、代理2名出席
→・後発医薬品に関するアンケートについての報告
・アンケート結果を踏まえた、患者向けパンフレットの作成及び溶出試験の実施(年度内)について了承された。
5. 品質に関する試験(溶出試験)の実施状況
・2成分10品目を選定(平成21年11月に後発医薬品が薬価収載されたものの内2成分を選定、県内卸から収去)
・1成分につき、先発医薬品1品目及び後発医薬品4品目を収去
・【成分1】サルポグレラート塩酸塩(錠)
試験対象：サルポグレラート塩酸塩錠(100mg)
効果効能：慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善
試験結果：公的溶出基準により溶出試験を実施し、先発医薬品1品目及び後発医薬品4品目とも公的溶出基準を満たした。
・【成分2】アムロジピン(OD錠)
試験対象：アムロジピンOD(口内崩壊)錠(5mg)
効果効能：高血圧症、狭心症
→現在試験中

6. 患者向けパンフレットの作成

- ・別添(案)について作成中

- ・構成：①一般的なくすりの話

 - ②くすりが世に出るまで

 - (承認と許可) → (先発医薬品) → (薬価) → (特許)

 - (先発医薬品のハードル)

 - ③ジェネリック医薬品

 - (語源) → (概略) → (求められるデータ) → (生物学的同等性試験)

 - (ジェネリック医薬品のハードル)

 - (GMP・GQP) → (医薬品の副作用の救済について)

 - (ジェネリック医薬品の薬価と国の目標・海外の状況)

 - (栃木県では)

 - (処方は医師) → (医師・薬剤師に相談)

- ・印刷部数等：

 - アンケート結果から、ジェネリック医薬品を知らない及び言葉しか知らない
県民(県政モニター)の割合 = 25%

 - 県内世帯数 75 万(世帯) × 0.25 = 187,500(世帯)

 - 20 万部を 21 年度～23 年度で印刷 (21 年度は 70,000 部予定)

 - 薬局等を通じて患者に配布予定